

目標達成計画

作成日：平成 23 年 8 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	現在は計画作成者がモニタリングや評価を行っている。	チームでつくる介護計画にする。	毎月それぞれの職員がモニタリングを行い、チームでつくる介護計画にする。 ミーティング又は、毎日の記録の時間を利用し、モニタリングや評価を行う。	6ヶ月
2	33	重度化や看とりの指針は作成されているが、活用されていない。	重度化した場合や終末期の支援に取り組む。	利用者の望ましい最期のあり方を職員と共に考えていきます。重度化した場合は節目節目でスタッフや家族と話し合いを持つ。食事が摂取できなくなったり、薬の服用が無理になったら、家族と話し合い病院へお願いする。	6ヶ月
3	35	防火避難訓練等は定期的に行っているが、地震水害を想定した災害訓練が行われていない。	いかなる災害にも対応できる方法を全職員が身につける。	防火避難・消火訓練等と同じように行事計画に組み入れ緊急時に対応できるよう訓練を積んでいく。又、ミーティング後の時間を利用し計画、それぞれの訓練を取り入れ緊急時に備える。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。